介護保険事業状況報告の概要
（令和８年８月暫定版）

１．第１号被保険者数　（8月末現在）

第１号被保険者数は、3,５８９万人となっている。

２．要介護（要支援）認定者数 （8月末現在）

要介護（要支援）認定者数は、７４６.2万人で、うち男性が２４０.5万人、女性が５０５.6万人となっている。
第１号被保険者に対する６５歳以上の認定者数の割合は、２０.４％となっている。

３．居宅（介護予防）サービス受給者数　（現物給付6月サービス分、償還給付7月支出決定分）

居宅（介護予防）サービス受給者数は、４５４.2万人となっている。

４．地域密着型（介護予防）サービス受給者数　（現物給付6月サービス分、償還給付7月支出決定分）

地域密着型（介護予防）サービス受給者数は、９３.９万人となっている。

５．施設サービス受給者数　（現物給付6月サービス分、償還給付7月支出決定分）

施設サービス受給者数は９７.０万人で、うち「介護老人福祉施設」が５８.３万人、「介護老人保健施設」が３３.７万人、「介護医療院」が5.3万人となっている。
注　同一月に２施設以上でサービスを受けた場合、施設ごとにそれぞれ受給者数を１人と計上するが、合計には１人と計上しているため、合計が一致しない。

６．保険給付決定状況　（現物給付6月サービス分、償還給付7月支出決定分）

高額介護（介護予防）サービス費、高額医療合算介護（介護予防）サービス費、特定入所者介護（介護予防）サービス費を含む保険給付費の総額は、9,８９６億円となっている。

（１）保険給付費 （居宅、地域密着型、施設 ）

居宅（介護予防）サービス分は4,９２２億円、地域密着型（介護予防）サービス分は1,５７１億円、施設サービス分は2,８８８億円となっている。

（２）高額介護（介護予防）サービス費、高額医療合算介護（介護予防）サービス費

高額介護（介護予防）サービス費は２５４億円、高額医療合算介護（介護予防）サービス費は７７億円となっている。

（３）特定入所者介護（介護予防）サービス費

特定入所者介護（介護予防）サービス費は１８３億円、うち食費分は９６億円、居住費（滞在費）分は８７億円となっている。